この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 試料・情報の利用目的及び利用方法 | ●研究の名称  職域におけるスポーツ活動への参加動機及び継続要因に関する研究  ●研究の対象  浜松医科大学附属病院及び浜松医科大学の職員20人程度  ●研究の目的  近年、よく運動を行う高齢者、いわゆるアクティブシニアが増加しています。その多くは青壮年期からスポーツを続けていますが、青壮年期のスポーツに参加及び継続する要因は明らかではありません。そこで、青壮年期に関わりの深い「職域」に注目し、スポーツに参加及び継続する要因を明らかにすることが本研究の目的です。  ●研究の期間  20１７年承認日から2021年３月まで  ●他の機関に提供する場合には、その方法  この研究では外部へ情報を提供しません。 |
| 利用し、又は提供する試料・情報の項目 | ●研究に使用する試料・情報：  アンケート調査を初回参加時、2ヶ月おきに実施します。  情報：性、年齢、既往歴、家族歴、生活歴、競技歴、参加動機、継続要因、身体活動量、新職業性ストレス簡易調査票、主観的健康感、主観的幸福感など |
| 利用する者の範囲 | ●共同研究機関の名称及び研究責任者 |
| 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称 | ●研究責任者  浜松医科大学健康社会医学講座　助教　柴田陽介 |
| 試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む） | あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。 |
| 資料の入手または閲覧 | この研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究責任者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。 |
| 情報の開示 | あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。  また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。 |
| 問い合わせ先 | 〒431-3192  浜松市東区半田山一丁目20番1号  浜松医科大学健康社会医学講座  担当者：柴田陽介  TEL：053-435-2333　FAX：053-435-2341  E-mail：shibata@hama-med.ac.jp |